

【NRCLレポート】

2016 リオ オリンピックと パラリンピックについての調査

2016年7月調査結果



日本リサーチセンター

Member of Gallup International Association

東京都中央区日本橋本町2-7-1

TEL:03-6667-3400 (代) FAX:03-6667-3470

<http://www.nrc.co.jp/>

◆ NRCLレポート

日本リサーチセンター（NRC）では、全国15～79歳男女1,200人を対象に、訪問留置のオムニバス調査（NOS）を、毎月定期的を実施しております。対象者の数は、エリア・都市規模と性年代が日本の人口構成に合致するように設定していますので、全体結果は、日本全国15～79歳男女の実態や意識をバランスよく反映したものとご覧になれます。

本レポートは、NOSを利用した弊社の自主調査「2016 リオデジャネイロ オリンピックとパラリンピック」についての結果紹介です。

ブラジル・リオデジャネイロでの「第31回オリンピック競技大会」は8月5日から開催されますが、本調査は、7月6日～18日に訪問留置法で実施しました。

調査項目は、「オリンピック」については、競技別のテレビ等での観戦意向とメダルへの期待、また、「パラリンピック」について、競技別の認知とテレビ等の観戦意向、および過去のパラリンピック大会・競技のテレビ視聴経験を質問しています。

◆ リオ オリンピック（8月5日～21日開催） についての主な結果

- 1) リオオリンピックで観戦意向が高いのは、「体操」「水泳」「陸上競技」「開会式」の4つ
- 2) 「体操」と「水泳」は、観戦意向だけでなく、メダルへの期待も高い

◆ パラリンピック（9月7日～18日開催） についての主な結果

- 1) パラリンピック競技で認知が高いのは、「車いすバスケットボール」「陸上競技」「車いすテニス」「水泳」の4つ
- 2) 観戦意向が高いのは、「陸上競技」「車いすテニス」「開会式」「水泳」「車いすバスケットボール」
- 3) オリンピックと比べてパラリンピックの関心度はまだ低めだが、オリンピックを上回る競技もあり
- 4) 過去にテレビ等で視聴経験のある人は5割弱いるが、この人たちのリオパラリンピック大会視聴意向は8割と高い

1. リオデジャネイロ オリンピック

【調査項目】 ※調査は 7/6～7/18に実施

- オリンピックについて
- ①テレビなどで観戦したいと思う競技
 - ②メダル獲得を期待している競技

◆オリンピック28競技と「開会式」「閉会式」の観戦意向

1) リオオリンピックで観戦意向が高いのは、「体操」「水泳」「陸上競技」「開会式」の4つ

- テレビ等で観戦したいものは、「体操」(54%)、「水泳」(52%)、「陸上競技」(49%)、「開会式」(48%)の4つの人気が高い。次いで、「サッカー」「バレーボール」「柔道」が3割台で続く。
- 「開会式」を見たいという人は48%いるが、「閉会式」を見たいという人は30%と、「開会式」と「閉会式」では約20ポイントの差が開いている。
- 「いずれもなし」が16%あり、オリンピック観戦に興味のない人が2割弱いる。

◆オリンピック28競技のメダルへの期待

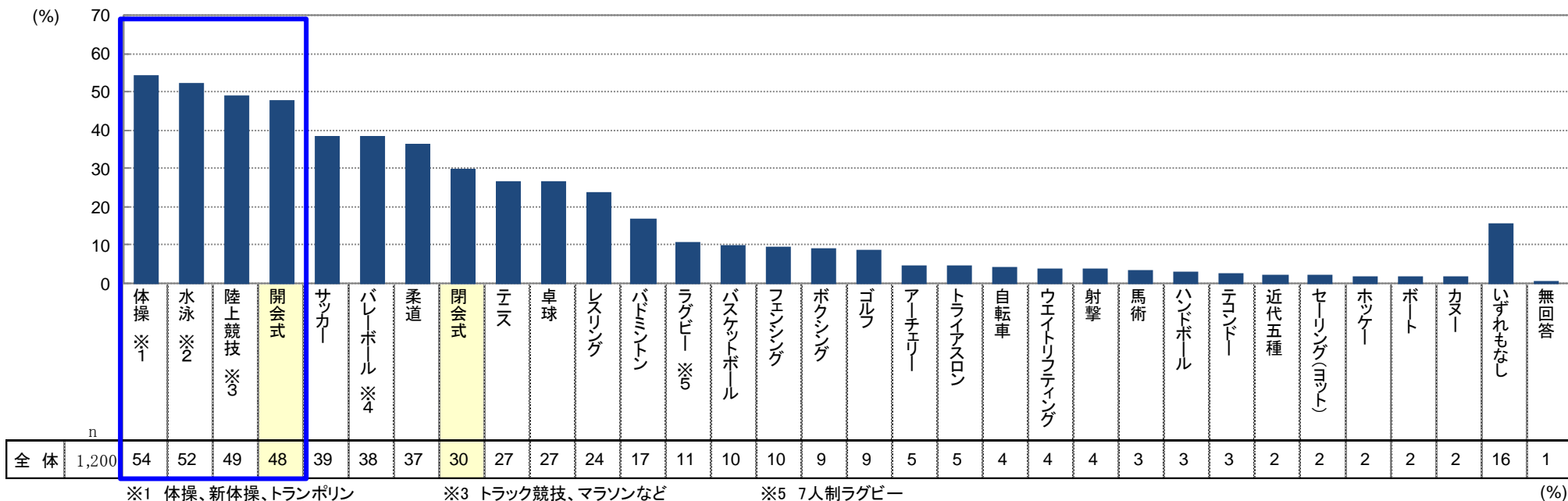
2) 「体操」と「水泳」は、観戦意向だけでなく、メダルへの期待も高い

- メダルへの期待が最も高いのは「体操」(58%)で、2番目が「水泳」(54%)。次いで、「柔道」(43%)、「レスリング」(32%)、「陸上競技」(25%)、「卓球」(24%)と続く。
- 「体操」と「水泳」の2競技は、観戦意向とメダルへの期待がともに高く、1~2位。一方、「陸上競技」「サッカー」「バレーボール」は、観戦意向は高いが、メダル獲得への期待はやや低め。また、「柔道」と「レスリング」は、観戦意向よりもメダルへの期待の方が上回っている。
- 「いずれもなし」が18%あり、本大会で日本のメダルをまったく期待していない人が2割弱いる。

- ◆リオ オリンピックの28競技と開会式、閉会式の計30の選択肢を提示し、「テレビなどで観戦したい」と思うものをいくつでも回答してもらった。
- ◆全体では、「体操」(54%)、「水泳」(52%)、「陸上競技」(49%)、「開会式」(48%)の4つの人気が高い。次いで、「サッカー」「バレーボール」「柔道」が3割台で続く。
- ◆「開会式」を見たいという人は48%いるが、「閉会式」を見たいという人は30%と、「開会式」と「閉会式」では約20ポイントの差が開いている。
- ◆また、「いずれもなし」が16%あり、オリンピック観戦に興味のない人が2割弱いる。

Q 今年2016年8月5日～8月21日に、ブラジル・リオデジャネイロで「第31回夏季オリンピック競技大会」が開催されます。次の中で、あなたが「テレビなどで観戦したい」と思う競技はどれですか。あてはまるものをすべてお知らせください。(○はいくつでも)

■ 全体 (多い順に並び替え)



※1 体操、新体操、トランポリン

※2 競泳、飛込み、水球、シンクロ

※3 トラック競技、マラソンなど

※4 バレーボール、ビーチバレー

※5 7人制ラグビー

(%)

- ◆男女別では、「サッカー」と「柔道」は女性よりも男性に観戦意向が高く、「体操」「水泳」「バレーボール」「開会式」「閉会式」は女性の方が高い。
- ◆男女×年代別にみると、男女ともに50代以上では観戦意向の高い競技が多く、若い人よりも上の年代の方がリオオリンピックに対する関心が高いと言える。
- ◆しかし、「サッカー」は50代以下の男性で、「バスケットボール」は29歳以下の若い男女で人気があり、若年層の方が観戦意向の高い競技もみられる。

■ 男女×年代別（全体で10%以上のもののみ/全体の多い順）

	n	体操 ※1	水泳 ※2	陸上競技 ※3	開会式	サッカー	バレーボール ※4	柔道	閉会式	テニス	卓球	レスリング	バドミントン	ラグビー ※5	バスケットボール	
全体	1,200	54	52	49	48	39	38	37	30	27	27	24	17	11	10	
男性	596	50	48	50	42	48	33	42	25	27	25	25	17	15	11	
女性	604	59	57	48	54	29	44	31	35	27	28	22	17	7	9	
男性	15~29才	112	27	25	31	22	46	23	17	13	22	9	13	6	12	18
	30~39才	97	40	38	39	26	57	28	32	19	28	16	12	5	15	10
	40~49才	109	49	52	53	36	47	30	42	17	30	28	28	21	7	9
	50~59才	92	63	62	60	48	54	46	58	26	32	28	32	28	21	12
	60~69才	108	61	57	61	56	43	32	51	35	26	31	27	20	16	10
	70~79才	78	67	59	60	72	41	42	60	44	23	42	46	21	19	8
女性	15~29才	108	40	35	33	31	29	41	19	21	25	16	15	18	8	18
	30~39才	97	46	48	36	37	28	29	27	26	18	11	16	7	4	6
	40~49才	105	57	54	46	50	30	37	29	30	32	20	19	18	6	9
	50~59才	91	69	70	54	60	37	62	41	35	37	40	34	23	12	4
	60~69才	113	74	71	65	70	27	53	40	48	27	41	32	21	6	6
	70~79才	90	66	62	51	77	24	42	33	49	21	46	18	17	6	10

※1 体操、新体操、トランポリン
 ※2 競泳、飛込み、水球、シンクロ

※3 トラック競技、マラソンなど
 ※4 バレーボール、ビーチバレー

※5 7人制ラグビー

(%)

(注) は全体より5ポイント以上高い、 は5ポイント以上低い

◆男女×年代別に、「テレビなどで観戦したい」もの上位5位をまとめてみた。

- ◆まず第1位の比率に注目すると、29歳以下男性では1位(サッカー)は46%だが、30代以上男性の1位では53%~72%と、年代が上がるほど意向率が高くなる。同様に、29歳以下女性では1位(バレーボール)は41%、30代女性では1位(水泳)は48%に対し、40代以上女性の1位は57%~77%と高い。観戦したいものの第1位の比率からも、オリンピックに対する関心度は、若年層で低く、高齢層の方が高いことがうかがわれる。
- ◆全体で1~3位の「体操」「水泳」「陸上競技」は、男女各年代を問わず上位5位内にランクされており、順位でみても人気の高い競技であることがわかる。
- ◆全体5位の「サッカー」は、30代以下男性では第1位であり、また「バレーボール」は、全体では上位5位外だったが、29歳以下女性では第1位となる。
- ◆また、70代では男女ともに「開会式」が第1位で、その比率は7割超と非常に高い。高齢層では、オリンピック開催への期待が高いことがうかがわれる。

■ 男女×年代別 (上位5位)

		n	1位		2位		3位		4位		5位	
全体		1,200	体操 ※1	54	水泳 ※2	52	陸上競技 ※3	49	開会式	48	サッカー	39
男性	15~29才	112	サッカー	46	陸上競技	31	体操	27	水泳	25	バレーボール ※4	23
	30~39才	97	サッカー	57	体操	40	陸上競技	39	水泳	38	柔道	32
	40~49才	109	陸上競技	53	水泳	52	体操	49	サッカー	47	柔道	42
	50~59才	92	体操	63	水泳	62	陸上競技	60	柔道	58	サッカー	54
	60~69才	108	陸上競技	&	体操	61	水泳	57	開会式	56	柔道	51
	70~79才	78	開会式	72	体操	67	陸上競技	&	柔道	60	水泳	59
女性	15~29才	108	バレーボール	41	体操	40	水泳	35	陸上競技	33	開会式	31
	30~39才	97	水泳	48	体操	46	開会式	37	陸上競技	36	バレーボール	29
	40~49才	105	体操	57	水泳	54	開会式	50	陸上競技	46	バレーボール	37
	50~59才	91	水泳	70	体操	69	バレーボール	62	開会式	60	陸上競技	54
	60~69才	113	体操	74	水泳	71	開会式	70	陸上競技	65	バレーボール	53
	70~79才	90	開会式	77	体操	66	水泳	62	陸上競技	51	閉会式	49

※1体操、新体操、トランポリン

※2競泳、飛込み、水球、シンクロ

※3トラック競技、マラソンなど

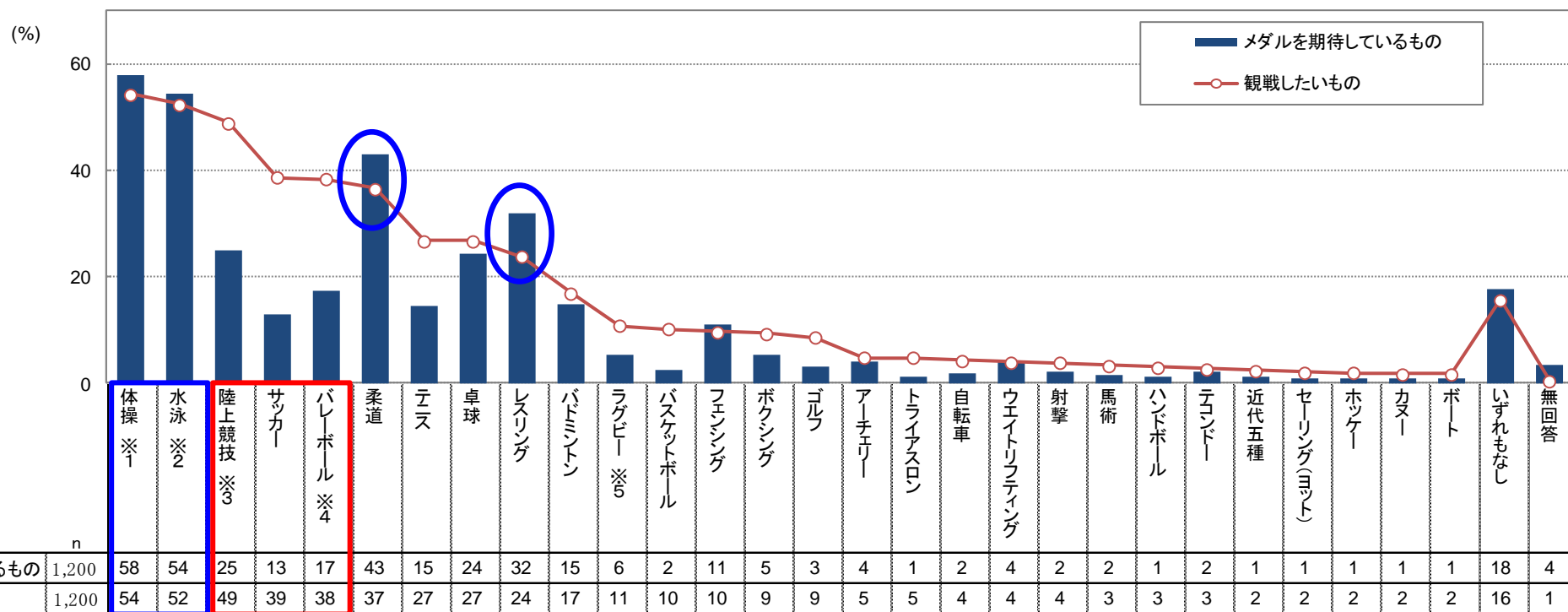
※4バレーボール、ビーチバレー

(%)

- ◆次に、「日本がメダルを取れそうだ」と期待している競技はどれかをいくつか回答してもらった(タテ棒)。なお、折れ線で先ほどの観戦意向率を示した。
- ◆全体で、メダルへの期待が最も高いのは「体操」(58%)で、2番目が「水泳」(54%)である。次いで、「柔道」(43%)、「レスリング」(32%)、「陸上競技」(25%)、「卓球」(24%)と続く。
- ◆観戦意向と比較してみると、「体操」と「水泳」の2競技は、観戦意向、メダルへの期待ともに高く、1~2位。「陸上競技」「サッカー」「バレーボール」は、観戦意向の高さに比べてメダル獲得への期待はやや低いようである。また、「柔道」と「レスリング」は、観戦意向よりもメダルへの期待の方が上回っている。
- ◆「いずれもなし」が18%あり、本大会で日本のメダルをまったく期待していない人が2割弱いる。

Q あなたが「日本がメダルを取れそうだ」と期待している競技はどれですか。(○はいくつでも)

■ 全体 (観戦したいものの順に並び替え)



※1 体操、新体操、トランポリン

※3 トラック競技、マラソンなど

※5 7人制ラグビー

※2 競泳、飛込み、水球、シンクロ

※4 バレーボール、ビーチバレー

(%)

◆男女×年代別にみると、「柔道」「レスリング」は40代以上の男性でメダルへの期待が高いのに対し、「体操」「水泳」「卓球」「バレーボール」は50代以上の女性で高い。

■ 男女×年代別（メダルを期待しているもの 全体で10%以上のもののみ/全体の多い順）

		n	体操 ※1	水泳 ※2	柔道	レスリング	陸上競技 ※3	卓球	バレーボール ※4	バドミントン	テニス	サッカー	フェンシング
全体		1,200	58	54	43	32	25	24	17	15	15	13	11
男性		596	55	49	48	34	22	23	14	15	13	15	12
女性		604	61	59	38	30	28	25	20	14	16	11	10
男性	15~29才	112	34	30	27	21	13	11	10	6	20	13	7
	30~39才	97	44	36	38	23	20	18	13	8	11	20	13
	40~49才	109	61	63	52	43	21	30	20	20	13	15	13
	50~59才	92	67	63	60	40	22	30	16	27	12	14	16
	60~69才	108	65	53	55	37	27	26	12	15	10	17	11
	70~79才	78	63	54	59	42	31	27	15	17	10	9	9
女性	15~29才	108	52	48	35	31	24	19	19	14	19	9	7
	30~39才	97	48	49	32	23	23	13	8	5	11	7	3
	40~49才	105	55	58	36	27	29	24	22	13	21	11	10
	50~59才	91	71	67	51	41	27	34	25	18	18	18	14
	60~69才	113	72	68	39	35	37	31	22	19	14	14	18
	70~79才	90	68	63	38	23	26	32	26	16	12	9	9

※1 体操、新体操、トランポリン

※2 競泳、飛込み、水球、シンクロ

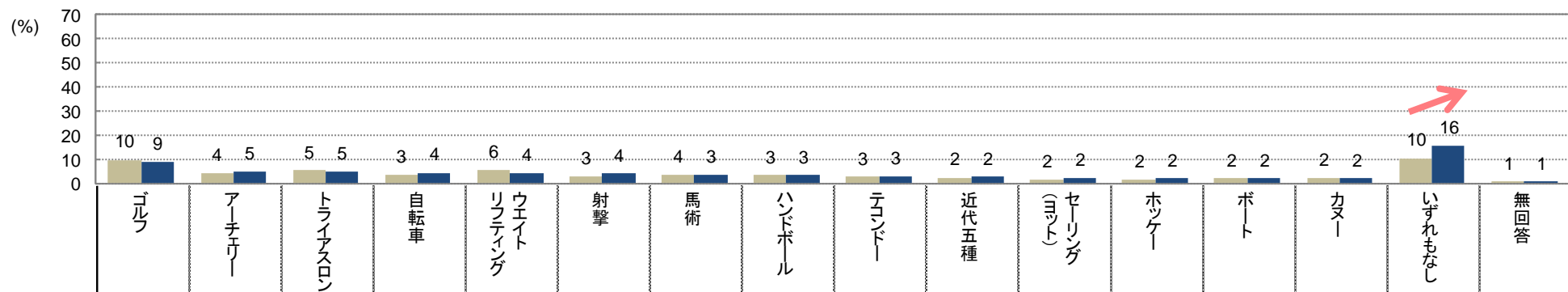
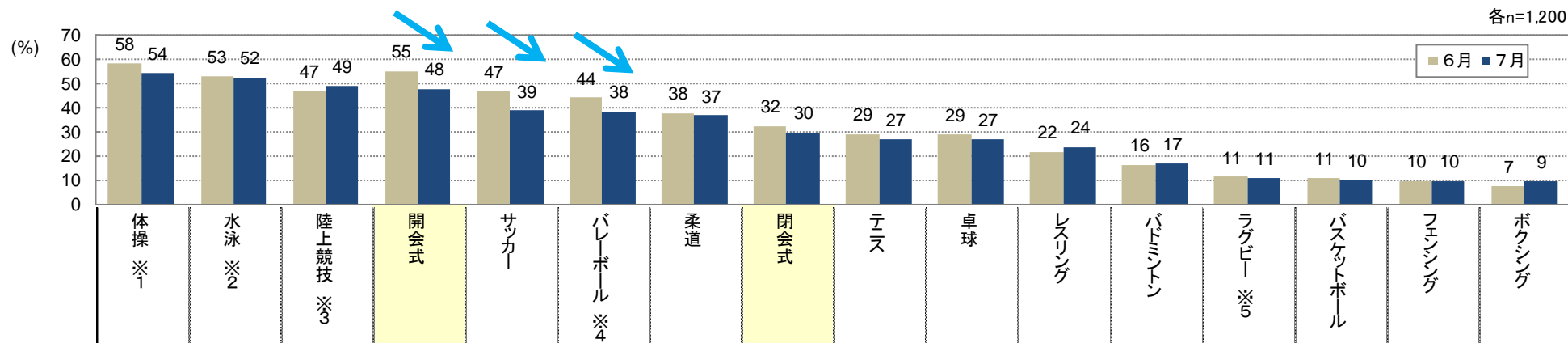
※3 トラック競技、マラソンなど

※4 バレーボール、ビーチバレー

(注) は全体より5ポイント以上高い、 は5ポイント以上低い

◆6月に実施した中間調査結果(6/2~6/14に実施)と比較してみると、全体の観戦意向率は、「いずれもなし」が6ポイント増加し、「開会式」「サッカー」「バレーボール」が6~8ポイント減少している。

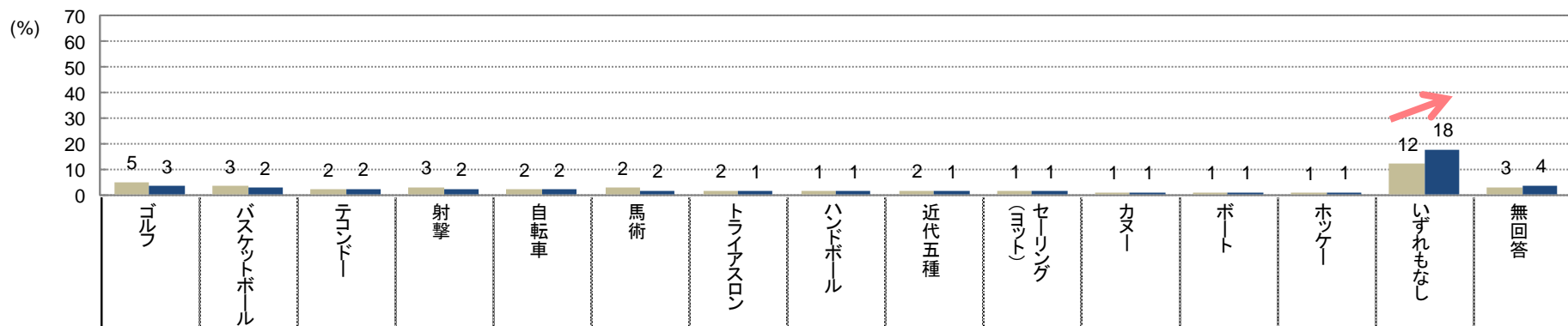
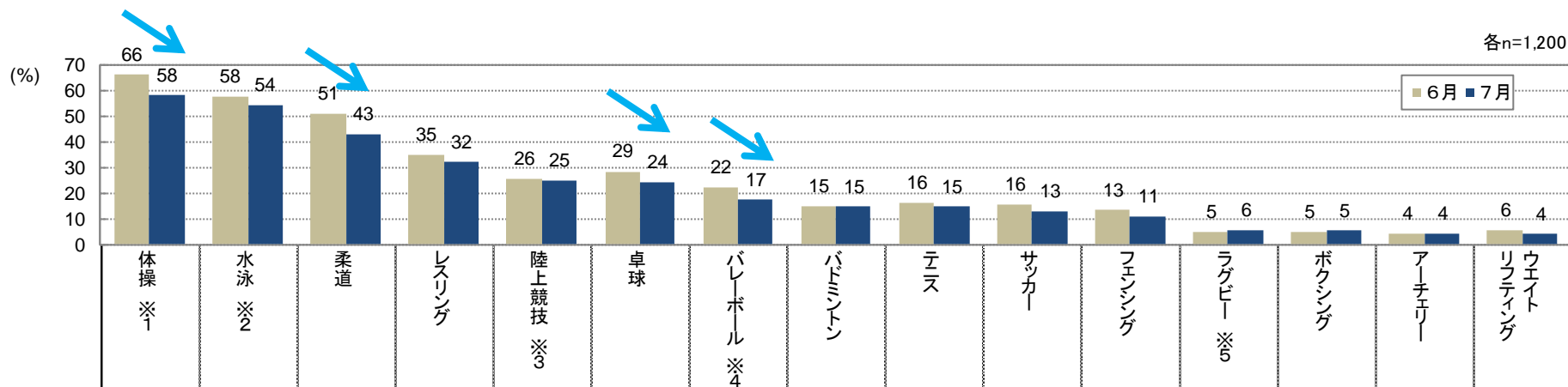
■ 全体 (7月の多い順に並び替え)



※1 体操、新体操、トランポリン ※2 競泳、飛込み、水球、シンクロ ※3 トラック競技、マラソンなど ※4 バレーボール、ビーチバレー ※5 7人制ラグビー

- ◆同様に、メダルへの期待率についても、「いずれもなし」が6ポイント増加し、「体操」「柔道」「卓球」「バレーボール」が5~8ポイント減少している。
- ◆観戦意向、メダルへの期待のどちらの結果でも、6月上旬と7月上旬のこの1か月間で、オリンピックへの関心度がやや低下しているように思われる。

■ 全体（7月の多い順に並び替え）



※1 体操、新体操、トランポリン ※2 競泳、飛込み、水球、シンクロ ※3 トラック競技、マラソンなど ※4 バレーボール、ビーチバレー ※5 7人制ラグビー

2. リオデジャネイロ パラリンピック

【調査項目】 ※調査は 7/6～7/18に実施

パラリンピックについて ①知っている競技

②テレビなどで観戦したいと思う競技

③パラリンピック大会・競技のテレビ視聴経験

◆パラリンピック22競技の認知

1) パラリンピック競技で認知が高いのは、「車いすバスケットボール」「陸上競技」「車いすテニス」「水泳」の4つ

- 「車いすバスケットボール」(61%)、「陸上競技」(58%)、「車いすテニス」(54%)、「水泳」(47%)の4つは、認知率が5割弱~6割強と高い。
- 「いずれもなし」が17%あり、リオのパラリンピック競技をひとつも知らない人が2割足らずいる。

◆パラリンピック22競技と「開会式」「閉会式」の観戦意向

2) 観戦意向が高いのは、「陸上競技」「車いすテニス」「開会式」「水泳」「車いすバスケットボール」

- テレビ等で観戦したいものは、「陸上競技」(26%)、「車いすテニス」(25%)、「開会式」(23%)、「水泳」(21%)、「車いすバスケットボール」(20%)が上位だが、いずれも2割台であり、それほど高い数字ではない（オリンピックでは、観戦意向上位4競技は48%~54%）。
- 一方で、「いずれもなし」は41%と多く、オリンピック（「いずれもなし」は16%）と比べると、パラリンピックへの関心度はまだ低い水準にある。

3) オリンピックと比べてパラリンピックの関心度はまだ低めだが、オリンピックを上回る競技もあり

- 「開会式」「閉会式」は、オリンピックでは48%、30%だったが、パラリンピックでは23%、14%であり、オリンピックのほぼ半分程度。
- 競技についても、「陸上競技」はオリンピックが49%に対し、パラリンピックが26%など、パラリンピック競技への関心はオリンピックより低いものが目立つ。
- しかし、「車いすバスケットボール」(20%) や「車いすテニス」(25%)のように、オリンピック競技と同じか、それ以上の意向率を示す競技もあり、今後は、個々の競技からパラリンピック競技全体への関心度が高まることも期待される。

◆パラリンピックの視聴経験・視聴意向・特集視聴経験

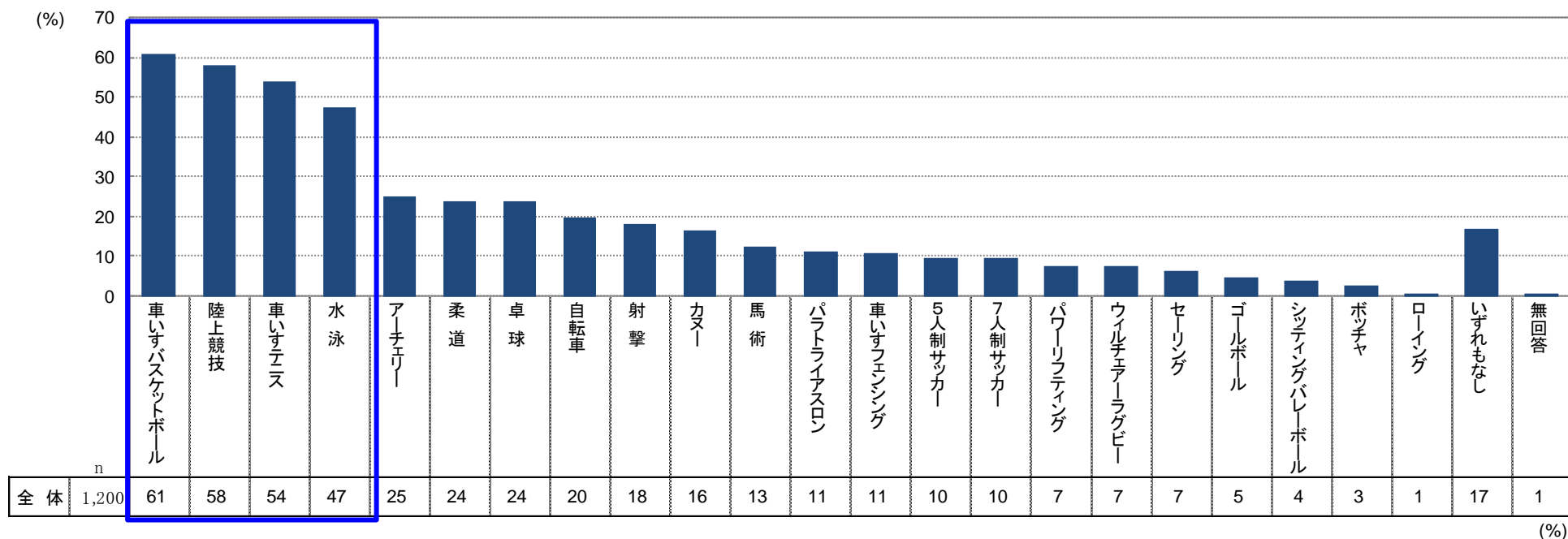
4) 過去にテレビ等で視聴経験のある人は5割弱いるが、この人たちのリオパラリンピック大会視聴意向は8割と高い

- 今までにパラリンピック大会をテレビなどで「視聴したことがある」という人は47%。また、今年になってからパラリンピック競技に関する特集をテレビなどで「視聴したことがある」という人は35%いる。
- リオパラリンピック大会の視聴意向は全体では5割弱だったが、過去にテレビなどで視聴した経験が「ある」人でみると8割強までアップする。また、パラリンピック競技の特集を今年テレビで視聴したことが「ある」人では、7割強である。

- ◆9月から開催される「リオ パラリンピック」の22競技の中で、「知っているもの」をいくつでも回答してもらった。
- ◆全体では、「車いすバスケットボール」(61%)、「陸上競技」(58%)、「車いすテニス」(54%)、「水泳」(47%)の4つは、認知率が5割弱~6割強と高い。
- ◆一方で、「いずれもなし」が17%あり、リオのパラリンピック競技をひとつも知らない人が2割足らずいる。

Q オリンピックに続いて、「リオ2016パラリンピック競技大会」が9月7日~18日に開催されます。次の競技の中で、あなたが知っているものはどれですか。あてはまるものをすべてお知らせください。(○はいくつでも)

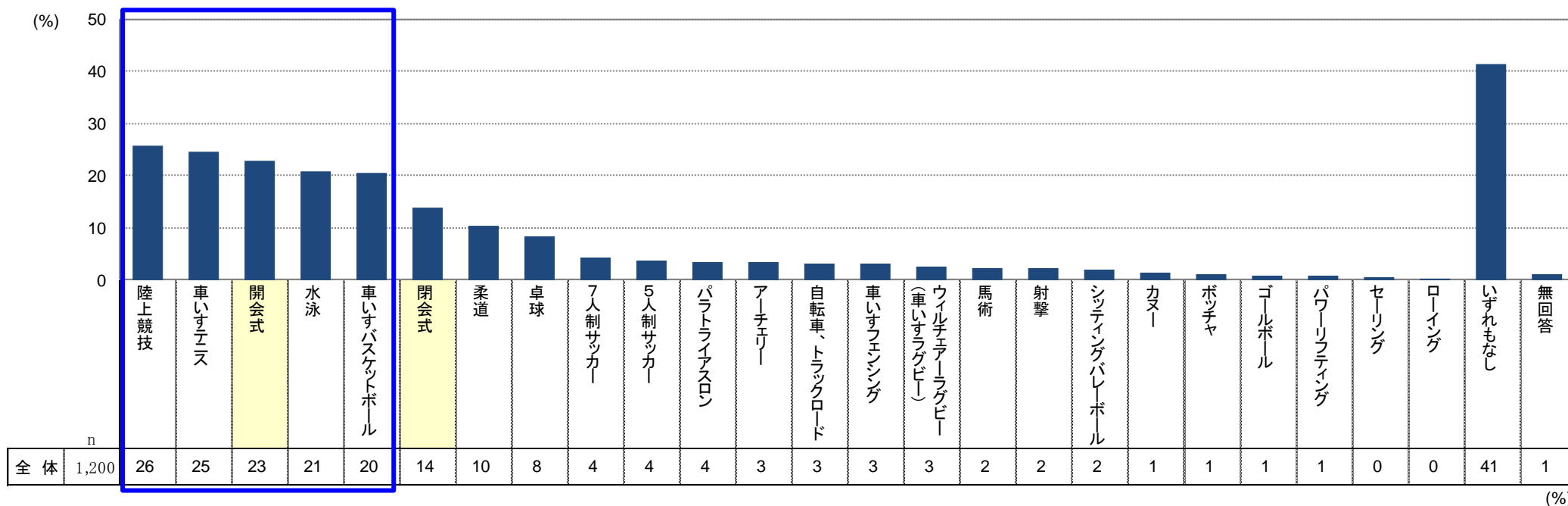
■ 全体 (多い順に並び替え)



- ◆リオ パラリンピックの22競技と開会式、閉会式の計24の選択肢を提示し、「テレビなどで観戦したい」と思うものをいくつでも回答してもらった。
- ◆全体では、「陸上競技」(26%)、「車いすテニス」(25%)、「開会式」(23%)、「水泳」(21%)、「車いすバスケットボール」(20%) が上位5位だが、いずれも観戦意向率は2割台であり、それほど高い数字ではない（オリンピックでは、観戦意向上位4競技は48%~54%）。
- ◆一方で、「いずれもなし」は41%と多く、オリンピック（「いずれもなし」は16%）と比べると、パラリンピックへの関心度はまだ低い水準にあると言える。

Q 今回の「リオ2016 パラリンピック競技大会」で、あなたが「テレビなどで観戦したい」と思うものはどれですか。あてはまるものをすべてお知らせください。（○はいくつでも）

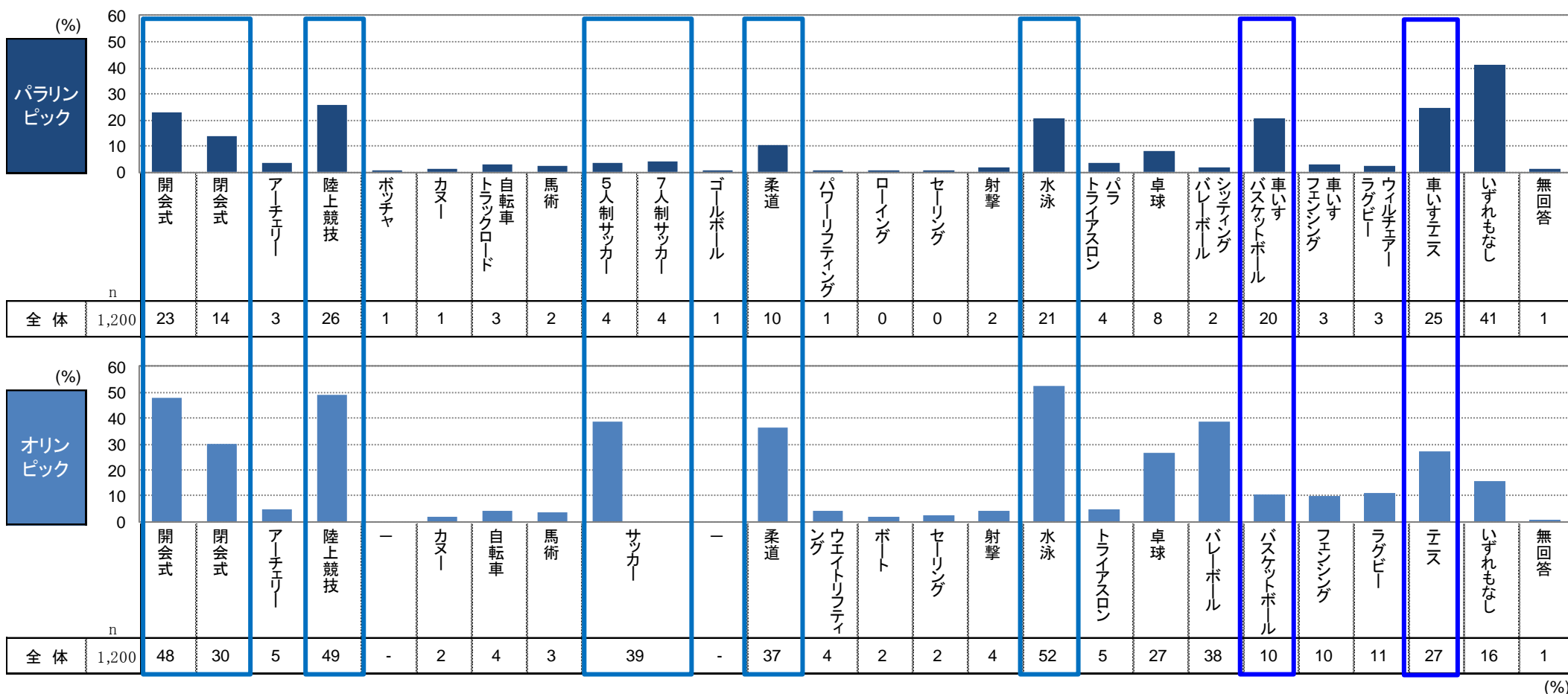
■ 全体（多い順に並び替え）



(%)

- ◆「観戦したいもの」についてパラリンピックとオリンピックを比較してみると、「開会式」「閉会式」は、オリンピックでは48%、30%だったが、パラリンピックでは23%、14%であり、オリンピックのほぼ半分程度。
- ◆競技についても、「陸上競技」はオリンピックが49%に対し、パラリンピックが26%、同様に、「柔道」はオリ：37%>パラ：10%、「水泳」はオリ:52%>パラ：21%、「サッカー」はオリ：39%>パラ：（5人制、7人制サッカー）各4%等と、パラリンピック競技はオリンピックより低いものが多い。
- ◆しかし一方で、「車いすバスケットボール」(20%) や「車いすテニス」(25%)のように、オリンピック競技と同じか、それ以上の意向率を示す競技もあり、今後は、個々の競技からパラリンピック競技全体への関心度が高まることも期待される。

■ 全体（パラリンピックの競技とオリンピックを比較）



◆男女×年代別にみると、男女ともに50代以上では観戦意向の高い競技がみられるが、30代以下では全体的に観戦意向が低く、若年層はパラリンピックに対する関心が低いことがうかがわれる。

■ 男女×年代別（全体で5%以上のもののみ/全体の多い順）

		n	陸上競技	車いすテニス	開会式	水泳	車いすバスケット	閉会式	柔道	卓球
全 体		1,200	26	25	23	21	20	14	10	8
男 性		596	26	24	20	17	21	11	13	7
女 性		604	25	25	25	24	20	16	8	10
男 性	15~29才	112	14	15	12	6	14	7	9	4
	30~39才	97	13	23	11	11	21	8	9	5
	40~49才	109	22	21	17	13	22	8	7	4
	50~59才	92	30	36	12	21	24	3	11	4
	60~69才	108	31	28	31	24	19	18	16	7
	70~79才	78	53	23	40	35	27	26	28	19
女 性	15~29才	108	18	14	14	12	19	9	5	6
	30~39才	97	14	15	12	11	11	8	4	0
	40~49才	105	23	27	24	23	21	13	3	6
	50~59才	91	31	41	29	27	21	19	7	9
	60~69才	113	35	35	38	36	26	24	18	12
	70~79才	90	29	18	37	33	23	26	11	26

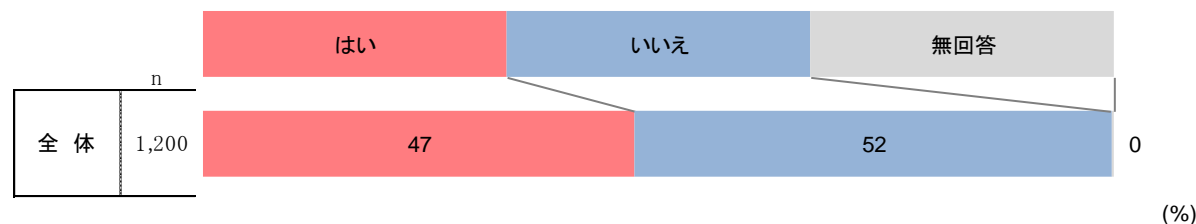
(%)

(注) は全体より5ポイント以上高い、 は5ポイント以上低い

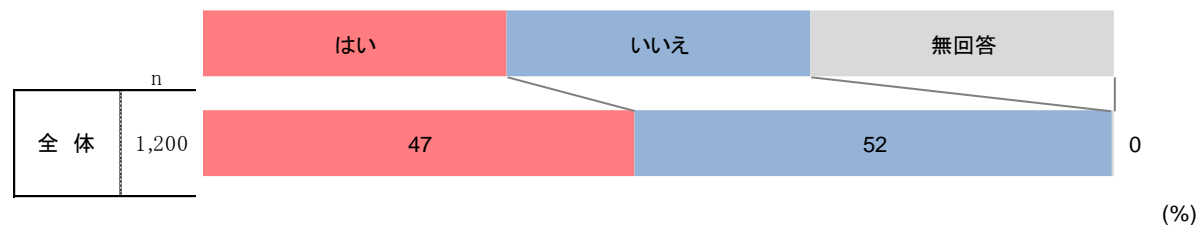
- ◆「パラリンピック大会や競技」について以下3つの質問をしたところ、全体では、今までにパラリンピック大会をテレビなどで「視聴したことがある」という人は47%だった。
- ◆今年のリオのパラリンピック大会をテレビなどで「視聴する」という人も同じく47%。パラリンピックへの関心があるのは2人に1人と言えそうである。
- ◆また、今年になってからパラリンピック競技に関する特集をテレビなどで「視聴したことがある」という人は35%だった。

■ 全体

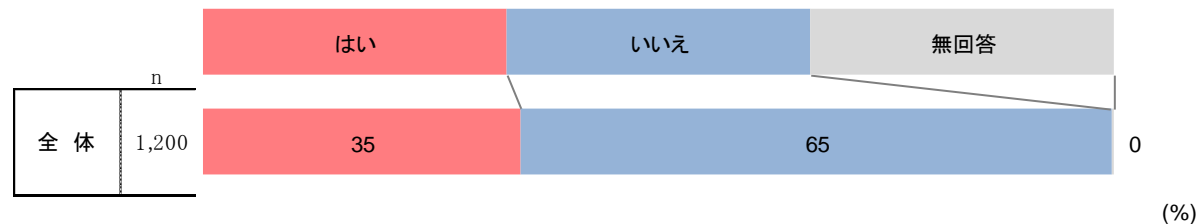
Q あなたは、今までにパラリンピック大会をテレビなどで観戦したことがありますか？



Q あなたは、今年のリオのパラリンピック大会をテレビなどで観戦すると思いますか？



Q あなたは、今年になってから、パラリンピック競技に関する特集をテレビなどで見たことがありますか？



- ◆男女×年代別みると、今年のリオパラリンピックの視聴意向は男性よりも女性の方が高く、年代では高齢層ほど高くなっている。
- ◆同様に、過去のパラリンピック大会や今年になってからのテレビの特集視聴経験についても、若年層より高齢層で高い傾向がみられる。

■ 男女×年代別

Q あなたは、今までにパラリンピック大会をテレビなどで観戦したことがありますか？

Q あなたは、今年のリオのパラリンピック大会をテレビなどで観戦すると思いますか？

Q あなたは、今年になってから、パラリンピック競技に関する特集をテレビなどで見たことがありますか？

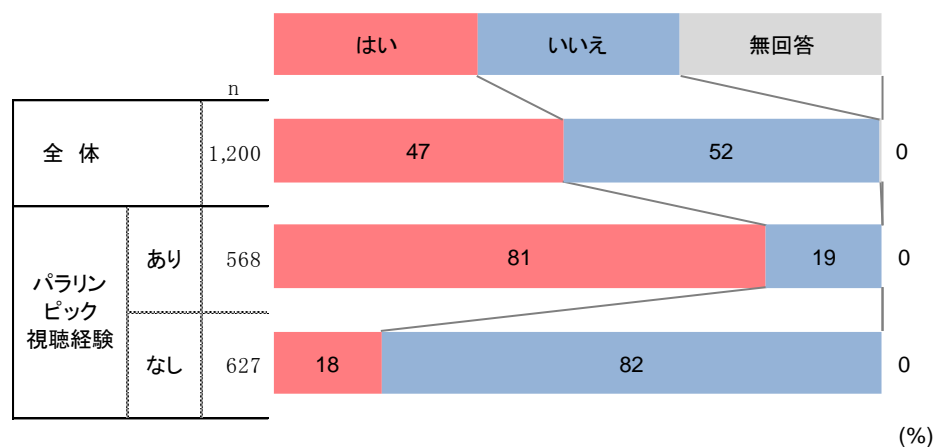


(%) (%) (%)

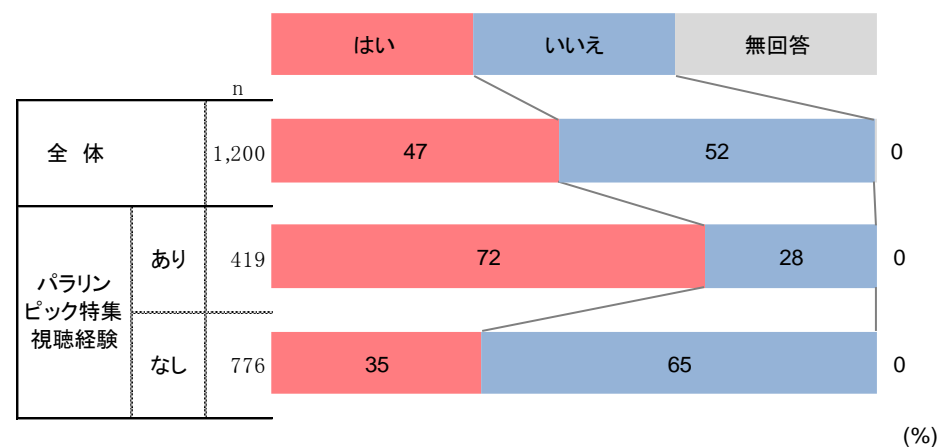
- ◆リオパラリンピック大会の視聴意向は全体では5割弱にとどまっていたが、過去のテレビ視聴経験有無でクロスしてみると、過去に視聴したことが「ある」人では、今年の大会の視聴意向は8割強までアップする。
- ◆同様に、今年になってからパラリンピック競技の特集をテレビで視聴したことが「ある」人では、今年の大会の視聴意向は7割強と高い。

Q あなたは、今年のリオのパラリンピック大会をテレビなどで観戦すると思いますか？

■ 過去のパラリンピック視聴経験別



■ 今年になってからのパラリンピック特集視聴経験別



調査方法

- NOS（日本リサーチセンター・オムニバス・サーベイ）
- 調査員による個別訪問留置調査

調査対象

- 全国の15～79歳の男女個人 1,200人
- ※エリア・都市規模と性年代構成は、日本の人口構成比に合致するよう割付をおこなった

抽出方法

- 毎月200地点を抽出、住宅地図データベースから世帯を抽出し個人を割当て

調査期間

- 2016年7月調査 2016/7/6 ～ 2016/7/18

NOS（日本リサーチセンター・オムニバス・サーベイ）について

調査パネルを使ってインターネットで簡単に情報収集できる時代になりましたが、NOSでは、40年以上にわたって、

①調査員を使った訪問留置、②パネルモニターではない毎回抽出方式で調査を継続しており、代表性のある信頼の高いデータを提供しております。

NOSは、毎月1回定期的に実施する乗り合い形式（オムニバス）の調査です。

毎回ランダムに決められた200地点にて、対象となる方に調査員が協力を依頼してアンケートを回収します。

性年代構成を日本の人口構成比に合わせているため、全体結果は日本を代表する意見としてそのままご覧になることができます。

インターネット調査では、回収が難しい60代以上の対象者やインターネットを使っていない人の実態や意識を分析するのにも有用な手法と言えます。

《 引用・転載時のお願い 》

本レポートの引用・転載の際は、下記連絡先にメールにて掲載のご連絡をお願い致します。

連絡先：日本リサーチセンター広報室 メール：information@nrc.co.jp

**掲載では必ず当社クレジットを明記していただき、
調査結果のグラフ・表をご利用の場合も、データ部分に当社クレジットの掲載をお願い致します。**